



じょうそう

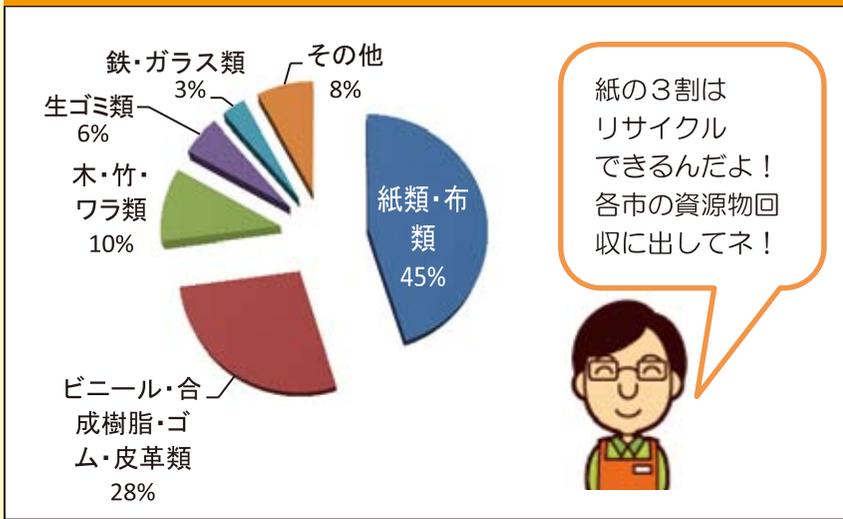
編集・発行
常総地方広域市町村圏事務組合
守谷市野木崎2522番地
TEL.0297(48)2339
<http://www.jyouso-koiki.or.jp>

ごみは減らせます！

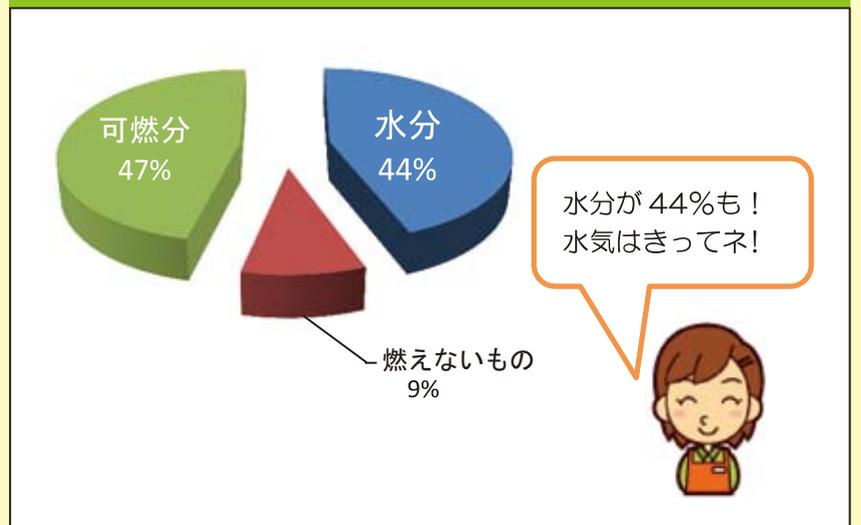
常総環境センターに持ち込まれた昨年度の可燃ごみ(52,652トン)の中身を調べると、45%は紙・布類で、6%が生ごみでした。しかも生ごみの44%は水分です。紙類のうち、3割はリサイクル可能なもので、資源物を分別することによって、ごみを大幅に削減できます。(3Rでごみを減らす)

まずは「リデュース」ごみの発生を抑制して、ごみそのものを減らすことです。次に「リユース」繰り返し使えばごみにならないということ。そして、使ったあとは「リサイクル」資源として再利用されます。

可燃ごみの中身



生ごみの中身



しかし、残念なことに特に資源物のプラ容器リサイクル率は、31%とまだまだ低いのが現状です。その主な原因は、汚れたものやプラ容器ではないものが混入されていることです。資源として利用するためリサイクル率を上げるよう、皆様のご協力をお願いします。

平成25年度リサイクル率

単位：トン

品名	処理量	搬出量	リサイクル率(%)
あきビン	1,884	1,828	97.0
あき缶	686	604	88.0
ペットボトル	563	412	73.2
プラ容器	1,952	609	31.2

プラスチック製容器包装の出し方おさらい



- ①「プラ」マークが付いていることを確認！
 - ②中身を使い切る
 - ③汚れているものは拭き取る、または洗って水気をきる
- ※プラスチック素材の容器だからといっても、下記のものはプラスチック製容器包装ではありません。
- CDケース・衣装ケース・弁当箱・筆箱・バケツ・洗面器

「リデュース」の実践！

常総環境センター啓発棟において、川名敏子氏を講師に迎え、4月30日に「エコクッキング教室」を開催しました。当日は21名が参加し、その中には男性の姿も見られました。

鈴木万紀子氏の「食育」講義も行われ、和食の重要性と食材を無駄なく調理することを学びました。また、終了後、環境センターの見学を行い、ごみ処理の大変さを実感することができました。

※ごみの減量目的での啓発活動室の利用者、クッキング教室の講師を募集しています。



今回は「イワシハンバーグ」「鶏の大根おろし蒸し」です！



ご意見、ご要望をお気軽にお電話ください。

- ごみに関すること (常総環境センター) ☎ 0297 (48) 2314
- 消防に関すること (常総広域消防) ☎ 0297 (23) 0119
- スポーツ施設に関すること (常総運動公園) ☎ 0297 (48) 5675
- いこいの郷 常総に関すること (地域交流センター) ☎ 0297 (48) 3217
- 常総地方広域市町村圏事務組合「管理課(総括)」 ☎ 0297 (48) 2339
- 消防テレホンサービス ☎ 0297 (22) 0119 (常総(旧石下地区を除く)・守谷・つくばみらい地区)
- 県南総合防災センター ☎ 0297 (83) 2776
- 障害者支援施設 (ふれあいの杜) ☎ 0297 (27) 5016

第4回常総環境センター ふれあいデー開催

3月30日(日)、第4回常総環境センターふれあいデーが常総環境センターにおいて開催されました。

当日は、あいにくの雨模様となつてしまいましたが、予想以上に多くの方々にご来場いただきました。

ごみに関するクイズやスタンプラリー、フリーマーケット、飲食店、各種体験コーナーは終日賑わっており、お楽しみ

抽選会には500名以上の方々が参加しました。ステージでは、よさこいソーランをはじめとする演技が悪天候を振り払う勢いで演じられ、イベント会場を大いに盛り上げてくれました。

また、前回同様、ご年配の方々や小さなお子様連れのご家族のご来場者が多く、世代を問わず地域の皆さまとのふれあいを感じる事ができました。



運転状況のお知らせ

平成25年度の常総環境センターの環境調査結果は下記の表のとおりで、いずれの数値も基準値を下回っており、安全な運転をしています。

放射能分析結果

項目	単位	炉	最小	最大
排ガス	Bq/m ³	1号	不検出	
		2号	不検出	
		3号	不検出	
溶融スラグ	Bq/kg		35	500
溶融不適物	Bq/kg		30	370
飛灰処理物	Bq/kg		1,020	4,200
排水	Bq/L		不検出	
大野川上流水	Bq/L		不検出	
大野川下流水	Bq/L		不検出	

(12回/年、停止炉を除く)

周辺地域ダイオキシン類調査結果

調査対象	単位	最小	最大	平均	基準値
土壌(周辺7箇所)	pg/TEQ/g	0.4	75	14.4	1,000
土壌(周辺13箇所)	pg/TEQ/m ³	0.013	0.087	0.038	0.6

主に煙の流れる3方向各1km、2km地点を7箇所、比較参考のため圏域内6箇所、計13箇所について大気は年4回、土壌は年1回の調査を行います。

(12回/年、停止炉を除く)

草木の直接搬入について

常総環境センターから排出される飛灰処理物に含まれる放射性物質の量は、平成26年5月9日現在、まだ2,420Bq/kgあります。放射性物質が高い原因は、搬入される草木やそれに付着した土などが焼却処理される事により、濃縮したと思われる。草木や土にはまだ放射性物質が高く検出されることがあり、まだまだ予断を許さない状況です。皆さまには大変ご迷惑をおかけしておりますが、引き続き草木の直接搬入を見合わせていただきますよう、ご協力をお願いします。

なお、受け入れが可能となりましたら、各市の広報紙やホームページ等にて、お知らせいたします。

環境センターを見学しよう!

常総環境センターでは、随時、施設見学の受付をしています。見学コースでは、皆さんが分別して出したプラ容器やペットボトルがどのように処理されているかを見ていただき、分別の大切さを感じていただいています。



《申込先》常総環境センター
☎0297-48-2314



高校野球大会開催
5月28日(水)から30日(金)までの予定で、第34回常総広域圏高等学校硬式野球大会を常総運動公園野球場にて開催します。

参加校は、常総市、取手市、守谷市、つくばみらい市および坂東市内の高等学校12チームが参加し、3日間で11試合を行います。

観覧は無料ですので、高校生の真剣なプレーを御覧ください。

屋外プールオープン
7月19日(土)から常総運動公園の屋外プールがオープンします。

当屋外プールは、周長117mの流水プールを始め、スライダープール、子供プール、幼児プールがあり、料金は、一般500円、中学生以下4歳児までが200円です。

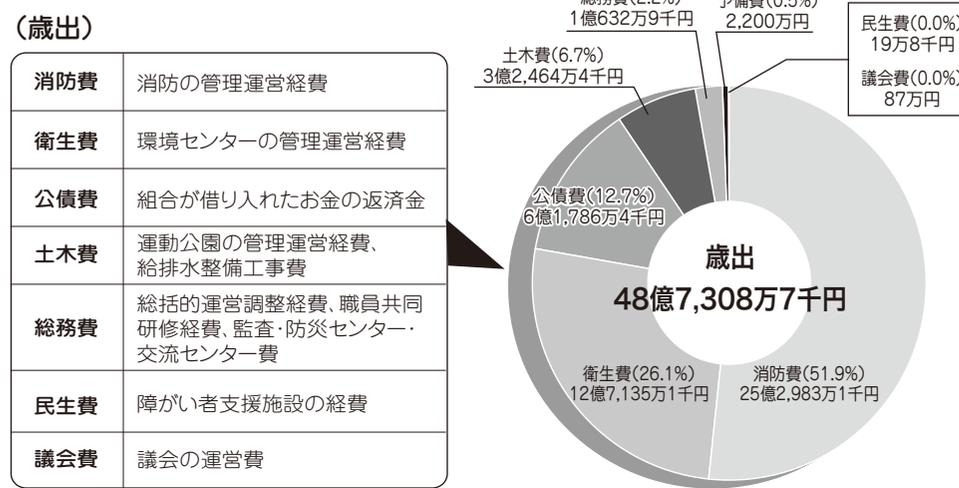
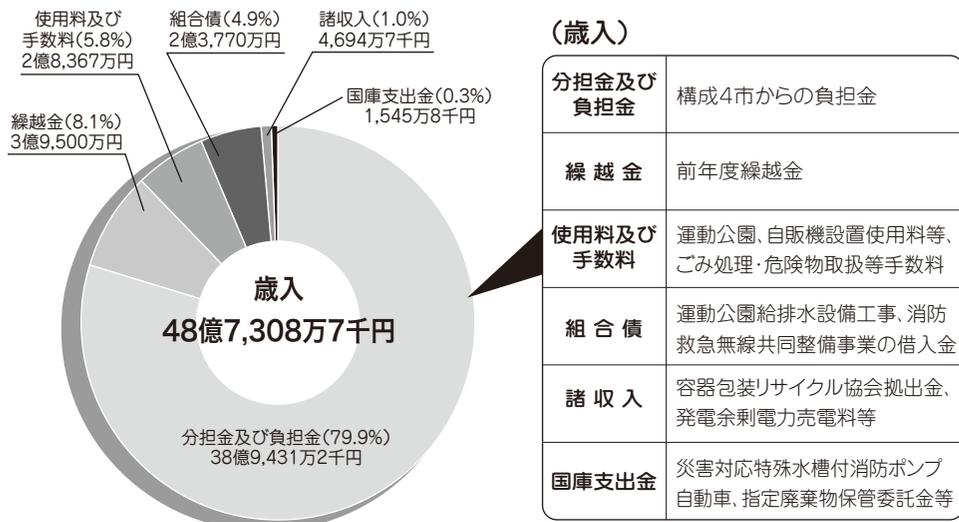
営業時間は午前9時から午後5時まで、営業期間は、夏休み期間の8月31日までの毎日に加え、今年から9月6日、7日、13日、14日、15日の土日祝日も営業します。



常総運動公園からのお知らせ

平成26年度予算の概要

平成26年度の一般会計予算が第1回組合議会定例会において審議され、可決されました。前年度と比較すると2億6,608万円(5.2%)の減額となっています。



第1回組合議会定例会の結果について (平成26年3月27日開催)

事件の番号	案 件	議決結果等
選挙第1号	常総地方広域市町村圏事務組合議会副議長の選挙について	当選人 豊島葵議員
報告第4号	専決処分事項の報告について (消防本部連絡車の交通事故に係る和解)	—
議案第2号	常総地方広域市町村圏事務組合人事行政の運営等の状況の公表に関する条例について	原案可決
議案第3号	常総地方広域市町村圏事務組合消防長及び消防署長の資格を定める条例について	原案可決
議案第4号	常総地方広域市町村圏事務組合手数料徴収条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第5号	常総運動公園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第6号	常総地方広域市町村圏事務組合火災予防条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第7号	茨城消防救急デジタル無線及び高機能消防共同指令センター整備工事請負契約の締結について	原案可決
議案第8号	平成25年度常総地方広域市町村圏事務組合一般会計補正予算(第4号)について	原案可決
議案第9号	平成26年度常総地方広域市町村圏事務組合一般会計予算について	原案可決
平成23年請願第1号	常総市菅生町大谷津地区管理型一般廃棄物最終処分場建設計画中止を求める請願について(継続審査)	不採択

救命講習会に参加しましょう!

家族や友人が突然のケガや病気で倒れ、呼吸や心臓が止まってしまったとき、あなたはどうしますか?

通報から救急車が現場に到着するまでに全国平均で約8分かかります。何もせずにただ救急車を待っているばかりでは、尊い命を救うことができない場合があります。

このような時、救急車が到着するまでの間、すぐそばにいる人たちが応急手当を行うことができれば、命を救える可能性が高まります。

その効果は、応急手当を行わない場合に比べると約12倍です。(平成24年中の消防庁救急救助の現況による)

多くの方々に応急手当に関する知識・技能を身に付けていただきたく、消防署では救命講習会を実施しています。

対象者
圏域内に居住、勤務または通学する中学生以上の方

講習内容
心肺蘇生法やAEDの使用方法等の講習と実技・普通救命講習(3時間)・上級救命講習(8時間 ※年4回実施予定)

受講方法
・個人の場合、一般公募による救命講習会にお申込みください。(随時、各市広報紙及びホームページに日程を掲載いたします。)

・自治会、事業所、各種サークル等の団体で5名以上集まれば随時開催いたします。ただし、取手消防署では、9月から月に4回の開催日を定めて実施する予定です。

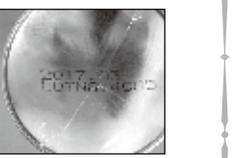


消火器の知識を身につけよう!

消火器の耐用年数は10年です。設置状況により異なりますので、10年以内であっても「サビたり、腐食していないか」「大きなキズや変形がないか」をチェックしましょう。サビや傷など、異常のあるものは速やかに交換するか、消防用設備等取扱い店で点検を受けましょう。

また、住宅専用の「住宅用消火器」やエアゾールタイプの「消火具」の有効期限は3年～5年で、容器に最終年月が表示されています。

普段から火災予防対策をしっかり行うとともに、大切な命と財産を火災から守るために消火器について知っておきましょう。



消防署員や消防用設備業者が皆さんのご家庭に訪問して、消火器の販売をすることはありませんので、ご注意ください。

消火器の廃棄
消火器の廃棄にはリサイクルシールが必要です。2010年以降に製造された消火器は、製造時からリサイクルシールが貼付してありますが、それ以前のものには、シールが貼付されていませんので、シールを購入し貼付しなければなりません。費用等は近隣の消防用設備等取扱い店や(株)消火器リサイクル推進センター(03-5829-6773)まで、お問い合わせください。



常総広域地域交流センター「いこいの郷 常総」は、地域の皆様の交流の場として、日帰り入浴や宿泊、休憩、各種研修会、食事、宴会、サークル活動などにご利用いただいております。夏に向けて、多彩な企画をご用意して、皆様のお越しをお待ちしています。予約は3ヶ月前の同日より受け付けています。

お得な宿泊プラン

梅雨の時期限定の、お得な宿泊プランをご用意しました。(5月25日以降のお申し込みから6月30日までのご利用分に限ります。)

- ①健康に興味をお持ちの方向けに、低カロリー料理・健康増進室利用料が含まれた『健康宿泊パック』(通常料金プラス2,000円)
 - ②平日和室1室3名以上のご利用で、宿泊料金を1名につき200円割引く『複数名同室宿泊パック』
- なお、9月以降も期間限定や部屋数限定のお得パックを企画しますので、随時、ホームページや館内掲示でお知らせいたします。



低カロリー料理



午前9時から利用できます

旅行サイト「じゃらん」で予約できるようになりました。



地元の特産直売所
地元の生産者の方が、朝収穫したばかりの野菜を販売しています。新鮮で安全安心な野菜を是非、お求めください。また、併設する売店では、タオルや下着などの入浴用品、お子、お土産品を販売していますので、どうぞご利用ください。

地元特産直売所

温浴施設

露天・展望・サウナ・水・泡・薬湯の風呂があります。毎月15日は季節の湯をご用意しています。



常総広域地域交流センター「いこいの郷 常総」施設使用料及び開館時間



アクセス…守谷駅西口からモコバスで約10分、いこいの郷・板戸井ルート「いこいの郷」下車

お問合せ先

いこいの郷 常総 (守谷市大木1468)

☎0297-48-3217

時間/AM9:00~



	使用区分	単位	使用料	開館時間等(使用時間)
2・3階	温浴施設 ・露天風呂 ・展望風呂 ・サウナ風呂 ・水風呂 ・泡風呂 ・薬湯風呂	1人1回につき	高校生以上(15歳以上) 1回 500円 回数券(11枚)5,000円	土、日曜日及び休日の場合 午前9時30分から午後10時まで 上記以外の日の場合 午前10時から午後10時まで
			65歳以上、小・中学生、 障がい者 1回 300円 回数券(11枚)3,000円 幼児、障がい児(小・中学生) 無料	
	宿泊施設 (定員66名) ・和室 8部屋 ・洋室 6部屋	1人1泊につき (朝食込み)	高校生以上(15歳以上) 4,000円 65歳以上 3,800円 小・中学生 3,000円	宿泊 午後3時から 翌日の午前10時まで 休憩 午前9時から 午後5時まで(宿泊が無い場合)
		休憩1室1時間につき	1,000円	
1階	健康増進施設 フィットネスジム(122㎡)	1人1回につき	600円	午前9時から午後9時30分まで
	研修室(90㎡)	会員 1月・3月・6月・1年	6,000円・17,000円・33,000円・66,000円	
		1時間につき	全部 300円、半分 200円	
		1時間(貸切)につき	全部 2,000円、半分 1,000円	
		休憩個人利用1人につき	100円	
多目的ホール (172㎡)	宿泊1人1泊につき (朝食込み)	高校生以上(15歳以上)3,000円 小・中学生 2,500円	午前9時から午後10時まで	
地域交流スペース	1時間につき	300円	午前11時から午後9時まで	
レストラン(80㎡)		入店無料		

備考 注1) 休館日 毎月第2、第4火曜日(休館日が祝日の場合は、翌日以降の直近の休日でない日)
注2) 10名以上の団体利用から常総広域圏内の無料送迎有
注3) 健康増進施設の利用者は、温浴施設も利用可

地域を守る消防職員を募集します!

採用予定人員	8名(平成27年4月1日採用予定)
申し込み 問い合わせ	7月22日(火)~8月8日(金) 土日を除く午前8:30~午後5:00 常総地方広域市町村圏事務組合消防本部 総務課 TEL 0297-23-0902
提出書類	① 受験願書(常総広域消防本部及び管内各消防署[出張所を除く]にあります。また、常総広域ホームページからもダウンロードできます。) ② 卒業(見込)証明書 ③ 最終学歴の成績証明書 ④ 現在所有している資格・免許証の写し
身体的要件	◆身長・概ね160cm以上 ◆体重・概ね50kg以上 ◆胸囲・身長概ね2分の1以上 ◆視力・左右とも0.8以上(矯正を含む)で色覚が正常であること ◆聴力・左右正常であること
受験資格	平成元年4月2日~平成9年4月1日に生まれ、高校卒業または同程度以上の学力を有する方(平成27年3月卒業見込みを含む)
第一次試験	《期 日》 平成26年9月21日(日) 《試験内容》 教養・作文試験 体力測定 《会 場》 茨城県立水海道第一高等学校
第二次試験	第一次試験合格者に後日通知します

